

広報

かがやき

人口	(58. 10. 1現在)
男	15, 205人
女	16, 049人
計	31, 254人
世帯数	7, 763

発行 福井県勝山市・編集 企画課

〒911 福井県勝山市元町1丁目1番1号
☎ (07798) 8-1111



ハッスルプレー続出

市老人スポーツ大会

十月十四日(金)、市老人スポーツ大会(市高齢者連合会主催)が、長山公園グラウンドで開かれ、約二千人のおとしよりが参加し、グラウンドいっばいに楽しい競技を繰り広げました。

前日の雨で、開始時間が遅くれたものの、ボール入れ競争や玉入れ競争など八種目の競技が行われ、地区対抗で得点を競い合いました。

大会の花となる玉入れ競争では、どの顔も真剣、周囲からの声援を受け、ハッスルプレーが続きました。

(写真上)



▶全員で健康音頭を

も く じ

- ◇市議会 9月定例会
一般会計補正予算
など可決……………2
- ◇一般質問(要旨) ……3~6
- ◇上水道事業の状況……………6
- ◇今、ぐらっときたら
あなたは どうしますか……………7
- ◇無事故を祈って交通指導
東川秀雄さん……………8
- ◇文化財をたずねて(15)
尖底深鉢……………8
- ◇話題を追って……………9
- ◇お知らせ……………10~12

情操環境都市づくりの3本の柱

- ❖創造力豊かな精神文化の誇り高い人間都市づくり
- ❖産業経済の調和のとれた安らぎの田園都市づくり
- ❖創意工夫の盛んなソフト産業都市づくり

市議会九月定例会 一般会計補正予算など十五件可決

市議会九月定例会は九月二十日から会期十一日間で開かれ、一般会計補正予算など十五件をそれぞれ可決、認定して九月三十日閉会しました。

一般質問は九月二十二日、二十六日の両日行われ、川村音一、山岸敏夫、辻一敏、和田雅弘、嶋田政憲、上山留治、佐々木隆也、近藤栄治、藤田直治、竹内久三、松島平五郎、齋藤貞夫の各議員が質問をしました。

二百四十九万六千円を追加し、総額をそれぞれ七十三億五千二百二十六万七千円とするものです。

内容は、越前大仏周辺地域開発整備基本計画調査委託料、南保育所建設用地および海洋センター敷地の購入費、生活保護費のうち医療扶助費の増額、火葬場改良工事費、ごみ焼却場建設に伴う調査委託料、転換水田整備事業等の農業振興に係る諸補助金、設備近代化資金および中小企業振興対策資金の預託、そして、道路橋りょう・水路の修繕、改良工事費などについての所要の措置です。

可決した 議案など

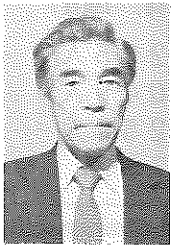
◆五十八年度一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ二億五千

収入役に竹内仁氏

各行政委員の選任にも同意

◇収入役に
竹内 仁氏(50) 片瀬
笠川馨氏の任期満了に伴う後任として選任に同意しました。

◇監査委員に
乾 吉一氏(50) 西妙金鳥
藤田直治氏の任期満了に伴う後任として選任に同意しました。



竹内収入役

竹内収入役の経歴は次のと

◇監査委員に

乾 吉一氏(50) 西妙金鳥
藤田直治氏の任期満了に伴う後任として選任に同意しました。

◇人権擁護委員に

坪川利子氏(50) 東野
任期満了による法務大臣への再推薦に同意しました。

◇公平委員に

中村龍公氏(62) 立川町一丁目
任期満了による再任に同意しました。

◇固定資産評価審査委員に

石塚善栄氏(59) 薬師神谷
竹内久三氏の辞任に伴う後任として選任に同意しました。

◆五十八年度下水道事業特別会計補正予算
歳入歳出とも予算の組み替えて、総額には変更がありません。

この内容は、歳入においては浄化センター建設事業の本年度国庫補助金が国の補助金交付施策で五分の一の二億六千三百二十万円の交付となり、残り五分の四の十億五千二百八十万円は市債に肩代わりとなったための補正です。

市債に肩代わりとなった分は翌年度以降四カ年で交付されます。

なお、市債の利子は国が負担してくれまます。

歳出は、下水道建設費において委託料、工事請負費を減額し、補償補てんおよび賠償金を増額するよう組み替えるものです。

◆五十八年度水道事業会計補正予算
第四次拡張変更事業および配水改良事業により三千七百八万一千円を補正するものです。

これらの財源としては、負担金、繰入金、企業債などを充てます。

◆五十八年度簡易水道事業特別会計補正予算
歳入歳出それぞれ百六十五万五千円を追加し、総額をそれぞれ二千九百六十一万三千

円とするものです。

この内容は谷地区の滅菌機改良、鹿谷地区の配水管敷設替え、加圧ポンプ取り替え工事などの所要の経費です。

この財源としては、使用料、一般会計などからの繰入金、地元負担金を充てます。

◆五十八年度老人保健特別会計補正予算
歳入歳出それぞれ六百五十五万七千円を追加し、総額をそれぞれ十一億九千三百六十五万五千円とするものです。

この内容は、保険者別医療費通知の委託料と精算による五十七年度分の国・県などの医療費交付金の返還金です。

これらに対する財源として、国庫負担金、繰入金、五十七年度決算剰余金をもって充てます。

◆市税条例の一部改正について
銀行法の改正により毎月第二土曜日が休日とされたことに伴う改正です。

内容は法人市民税に係る申告納付の基準日が、毎月の第二土曜日に該当するときは、翌週の月曜日を申告基準日とするものです。これにより法人市民税の徴収猶予に係る延滞金の特例が適用となります。

◆市立南保育所改築工事請負契約締結に関する専決処分の承認を求めることについて
市立南保育所改築工事指名競争入札により、九千二百十万円が木下建設(株)と契約したが、この締結について事務上緊急を要し、専決処分したので、承認を求めるものです。

◆五十七年度水道事業会計決算の認定について
収益的収支については、事業収益が一億八千七百万一千二百七円、事業費用が一億八千五百七十三万二千九百四十四円で差し引き百二十六万八千三百三十四円の純利益を生じました。

資本的収支については、資本的収入二億四百二十万六千八百五十六円、資本的支出が二億四千八十一万六千二百四十四円で、差し引き不足額三千六百六十九万九千三百八十四円は、過年度と当年度の損益勘定留保資金で補てんしました。

◆人事院勧告の即時完全実施に関する意見書について
(横山定衛議員ほか提出)
人事院勧告および仲裁裁定を完全実施するよう強く要望するもので、関係省庁へ提出します。

九月定例会

一般質問

(要旨)

織機登録制度

廃止の
対応策について

川村音一議員①下水道建設に係る水洗化について、次の点を問う。
(1)低所得家庭に対して融資を考えているか。
(2)指定業者以外は施工できないのか。
(3)説明会ではもつと市民の意見をとり入れるべきでないか。

市長①(1)他市では限度額三十万円、二年返済の融資をしているが、市民生活安定資金、勤労者生活安定資金という限度額七十万円、三年返済の制度があるので、これとの関連を考えて検討していきたい。
下水道課長①(2)指定外業者だと、もし欠陥があった場合責任を問えない。技術講習や試験を実施して指定するが、責任ある技術で安く施工するように指導していきたい。
③(3)説明会は現在まで百十三

会場で実施してきたが、そこで出された質問や意見は十分参考にしていく。今後とも努力していきたい。

川村音一議員②非行少年防止についてどういう対策をしてきたか。また、今後どういう対策をしていくのか。
社会教育課長②非行化防止には家庭教育が大切である。親としてどうあるべきかというテーマで、各地域において講座を開き訴えている。市民会議、父母の会、PTAなど他団体と連携をとって浄化活動、指導を行ってきており、今後とも努力していきたい。

教育長②非行化の根本原因は徳性の不足である。徳性の涵養は学校教育を通して行っているが、今後は家庭教育、社会教育も含めて努力していきたい。徳性の涵養にはそれに当たる者が己を持すること、に努めなければならぬので、そのように指導していきたい。

川村音一議員③織機登録制度の廃止問題が論議されているが、市長の取り組み方について問う。
市長③織機登録制度が廃止になると今まで以上に過当競争となり、産地の崩壊も懸念されるので、存続の要望書を関係機関へ提出している。今後も強く働きかけていきたい。

川村音一議員④ホームヘルパーの退職補償についてどう

思うか。
市長④他の嘱託職員との均衡もあるのではむずかしいが、社会福祉協議会職員の全国的な組織に加盟されてはと思う。

この場合個人負担分については本人にお願いしなければならぬ。

ごみ焼却場の
建設について

山岸敏夫議員①ごみ焼却場建設について次の点を問う。
(1)請負契約が議会で承認されて二カ月もたったが、まだ着工していない。着工はいつか。
(2)請負業者は契約後七日以内に工程表を提出することになっているが、どうなっているか。
(3)工事完成保証人はだれか。
(4)下請け業者はだれか。

助役①(1)三菱との契約が承認されたが、機種など細かい点が各社違うので実施設計書をつくらせた。これは厚生省の承認を得て、現在在庫補助の申請中。この承認を得た後、十月中旬に着工の運びとなる。どこもこういう手続が必要なので、特に遅れているというわけではない。
(2)本年度の工程は敷地の造成、工場の基礎、ピットの建設、煙突の基礎などの工事を先行予定。六十年には調整運転に入りたい。
(3)工事完成保証人は日立造

船である。
保健衛生課長①(4)大阪のコンサルタントと打ち合わせ中で、まだリストは届いていない。

山岸敏夫議員②利用者から要望されている元町二丁目バス待合施設について、京福と交渉して設置すべきだが、どう思うか。
企画課長②現在の場所設置可能か調査をし、過去の経緯も踏まえ可能であれば積極的に京福へ要望していきたい。

山岸敏夫議員③健康保険制度の改善を進めているが、関係方面へこの撤回を要望すべきである。所信を聞きたい。
市長③五十九年度の概算要求を見ると、医療費の本人負担、給付率の引き下げなど検討されている。これは、国民負担が大きくなり、生活も圧迫されてくる。一地方公共団体だけではどうにもできないので、市長会などで論議を尽くし、撤回の要望をしていきたい。

山岸敏夫議員④情操環境都市づくりの市民指標のポストが各家庭に配布されているが、情操環境都市とは一言でいうとどういうことか。
教育長④一言でいうのはむずかしいが、温かい心と力強い知恵が満ちている都市と定義したい。

公共下水道
について

辻一敏議員①公共下水道について次の点を問う。
(1)浄化センターの運営管理については、直営か委託か検討していると思うが、資料あれば提出を願いたい。
(2)運営管理費は、年間いくらになるか。
(3)店舗、工場など大きな所は大規模改修が必要と思う。この融資について考えているか。
(4)区域外についてはどのような施策を考えているか。

市長①(1)浄化センターの運営管理には高度の技術が必要で、そういう技術者の獲得、養成がたいへん。現在、維持管理は市が直営し、運転管理は民間委託してはどうかと資料取集中。経費面では委託の方が安くなると思うが、今後とも検討していきたい。
(2)運営管理費は人件費、電気代、薬品代などが、まだ試算していない。
(3)大きな店舗、会社などは別に融資制度を考えなければならぬと思っているが、具体的なことは今後検討したい。
(4)農村集落排水特別事業という制度があるので、この制度の適用を受けられるよう努力していきたい。

辻一敏議員②三十歳を越した未婚男子が増えているが、

この対策について市長の考えを聞きたい。
市長②結婚は両性の合意が必要で、行政の介入はむずかしい。現在、社会福祉協議会で結婚相談を行っているの、これを強化していきたい。増加の状況は当市だけでなく、近隣市町村とも資料の交換を行うなどPRを盛んにして、これを利用願うよう努力したい。

生活能力の問題もあるのでいい職場の確保にも努力したい。

和田雅弘議員①児童公園や弁天グラウンドなどについて利用する地域の人々やボランティアの人たちに、組織をつくって管理を任せられないか。

都市計画課長①維持管理には苦慮しており、地域の人やボランティアの人の個別的な協力を得て行っている。弁天グラウンドは四・五ヘクタールと広いので対策を検討中だが、組織をつくり協力を願うようにしたい。

和田雅弘議員②越前大仏建立に伴う周辺地域の開発構想について、市民に明示すべきである。市の姿勢を明確にしてはどうか。

越前大仏

周辺地域の
開発構想について

和田雅弘議員①児童公園や弁天グラウンドなどについて利用する地域の人々やボランティアの人たちに、組織をつくって管理を任せられないか。

都市計画課長①維持管理には苦慮しており、地域の人やボランティアの人の個別的な協力を得て行っている。弁天グラウンドは四・五ヘクタールと広いので対策を検討中だが、組織をつくり協力を願うようにしたい。

和田雅弘議員②越前大仏建立に伴う周辺地域の開発構想について、市民に明示すべきである。市の姿勢を明確にしてはどうか。

市長 ②周辺地域の開発について総合的に検討するため、調査を依頼する。来年三月ごろ調査が終わるので、その後関係機関と協議して明示したい。

農業施策の取り組みについて

嶋田政憲議員 ①農業施策について次の点を問う。

- (1) 零細な農家が多いが、今後どのような施策をとっていくのか。
- (2) 第三期水田利用再編対策をどのように進めていくのか。
- (3) 集団化に対する条件は厳しいが、生産組織の育成と過剰投資の防止について問う。
- (4) 地域特産物の振興について問う。

市長 ①(1)省力化のため土地基盤整備事業を進めてきたが、約九〇％は終わった。余剰労働力をどういうふう他に振り向けるかが問題。企業誘致に努力し、既存産業の振興もはかっていく。

②(2)減反については稲作作況指数を見て十月中旬に配分されるが、県からは昨年の実績二百九十六・八ヘクタールの九五％でやってほしいと要望されている。麦への転作は、播種時期が早いので、すでに農家組合長会議で昨年度実績の八〇％で対応するよう決め、

末端へ徹底をはかっている。奥越地方は減反配分率が高いので、傾斜配分をなくすよう各種団体を通して県へ強く要望している。

農務課長 ①(3)集団化についてはむずかしく、市独自でミニ集団化を実施している。五十九年度については、まだ国の方針が決まっていけないので決まり次第対処したい。

生産組織については農業構造改善事業で取り入れ、稲作は三十一組合組織して近代化を進めてきた。最近補助を打ち切り融資制度に切り替わったが、今後とも取り組んでいきたい。

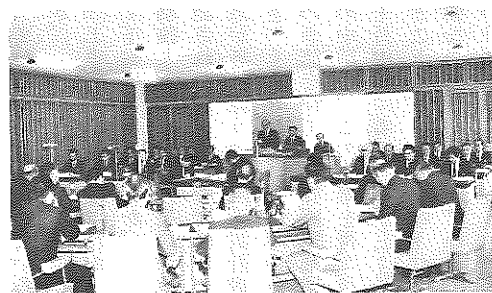
④(4)地域特産物については、いちご、里いもを指定し特産化をはかっている。特に、転作による周年型を促進するには特定作物が中心になるが、いちごはその指定を受けている。これを受けると、転作の奨励金が増えるので、本年度も農協と提携して取り組んでいきたい。

嶋田政憲議員 ②農村地帯の生活環境整備と市街地との格差を正して次の点を問う。

- (1) 農村の下水対策について具体的に問う。
- (2) 地区公園とグラウンドの整備について問う。

市長 ②(1)下水道は下水道が完備しないとできないので、上水道と併せて考えていきたい。

②(2)農振地域には都市公園はできない。地区公園的なグラウンドをつくれという要望が多いので、市独自でやるよう検討していきたい。



嶋田政憲議員 ③在宅老人の福祉をどのように考えているか。また、老人収容施設の誘致についてどう思うか。

福祉事務所長 ③在宅老人の福祉については、家庭と市、保健所が連携して組織をつくるよう、現在進めている。老人収容施設については、福井県にもちほう性(ボケ)老人収容施設を設置するよう要望している。

嶋田政憲議員 ④情操教育、文化の振興についてどのような対策をしているか。また、日曜学校の開設についてどう思うか。

幅が広いので生涯教育として地域全体で取り組まねばならない。子供会活動、ボーイスカウト、ガールスカウトなど団体活動に取り入れていきたい。

文化の振興については、中央の文化を肌に触れてもらうということで、文化協議会の協力を得て、文化講演会、芸術祭など市民総参加のなかで進めている。

嶋田政憲議員 ⑤県道藤巻・下荒井線の赤岩り小舟渡間の改修について、市の対応策を問う。

市長 ⑤この改修については早期に行うよう絶えず県へ陳情しているし、用地買収についてもお手伝いしている。赤岩り発坂間は現道幅で五十九年度に行うよう要望している。保田り砕石場間は京福線と平行しており、片側は九頭竜川ということで、県も頭を痛め国とも相談されている。今後とも早期改良に努力していきたい。

新保り伊波間のバイパスは五十九年度で完成。上志比村内では約三キロを用地買収済み。永平寺町でも一部用地買収を終わり測量済み。福井市から松岡町の吉野境までは六十二年度の完成予定で着工中である。

中部高速道路福井・白鳥線については、五十二年十月に岐阜県、福井県の知事や関係市町村長などで建設促進期成同盟会を発足させ、現在国土開発幹線自動車道の中に追加するよう運動を展開中である。

しているが、県の臨海工業地帯でもなかなか来ないという厳しさがあり、極めてむずかしい。優遇措置の再検討をしたい。現在、朝日精密を誘致し、滝波地係で建設中だが、この関連企業の誘致も併せて努力したい。

市長 ②国道四一六号線の福井・白鳥線の建設計画について問う。

市長 ②国道四一六号線の福井側は大日峠から福井市まで三十六・一キロだが、そのうち自動車通行不能区間は二四三キロ、残り三三・六七キロのうち二九・六キロは改良済み。現在、期成同盟会をつくり、大日峠のずい道掘削、未整備区間の早期改良、バイパスの建設の三点を強く要望している。

佐々木隆也議員 ③特産品について何か考えているか。

市長 ③土産品協会をつくり先進地などへも視察をし、検討してもらっている。佐々木隆也議員 ④下水道事業について次の点を問う。

- (1) 水洗のための融資の利子補給について考えていないか。
 - (2) 水洗化の費用について一定の金額を越えた場合、所得控除はできないか。
 - (3) 市外の業者は指定業者にならないか。
- 市長 ④(1)できるだけ低利の融資を考えていきたいが、利

法恩寺山 開発構想について

佐々木隆也議員 ①越前大仏周辺の開発構想について問う。

市長 ①越前大仏は六十一年末の完成を目指し工事が進んでいるが、大仏を中心とした観光開発が必要。周辺地域開発基本計画策定のため調査を委託、九月補正でその費用を計上した。

佐々木隆也議員 ②法恩寺山開発構想について聞きたい。

市長 ②この開発構想については、二カ年計画で日本交通公社に調査を委託し、策定を進めている。法恩寺山への進入路が問題であり、今回の調査は採算ベースも含めた調査である。

市長 ④(1)できるだけ低利の融資を考えていきたいが、利

子補給までは考えていない。ただ、信用保証協会の保証料については何か考えていきたい。

近藤栄治議員④②住宅改造とよく似ているので、所得控除にはあてはまらない。

下水道課長④③指定は市内の業者のみにしたいと考えている。

消防施設の 地元負担について

近藤栄治議員①①消火栓、防火水槽の充足率が低いし基準に達しているものも少ない。また、地元負担も大きい。これについて問う。

消防署長①①確かに充足率は四五％と低い。基準外でも消防活動には影響がない。今後計画的に整備していきたい。

簡易水道消火栓については、かさ上げには助成していないが、修繕、移設などには三分の一助成している。

近藤栄治議員②②簡易水道の流量基準の見直しを考えていないか。

上水道課長②②北郷などの基準としては一日十二時間使用で百七十八トンの配水槽が必要であるが、百九十二トンの配水槽を設置している。

し、今後水不足も考えられる。増設の場合補助制度があるが受益者負担が必要。地区水道委員会などと相談していきたい。

近藤栄治議員③③農振地域内公園の維持管理費はすべて地元負担である。都市公園と平等の扱いを望むが、どう思うか。

農務課長③③集落の公園なので維持管理はその集落にお願しているが、雪囲いなどについては都市公園に合わせて検討したい。

行政改革の 取り組みについて

藤田直治議員①①行政改革に取り組み市長の決意と現状について問う。

市長①①小さな組織で大きなサービスという気持ちで取り組んでいる。二度の財政再建でずいぶん肉をとってきた。ごみ収集、庁舎清掃、火葬場運営、電話交換など民間委託をし、職員の適正配置で定数も増やさずに推移してきた。

職員の資質向上も大事であり、各種研修へも参加させているし、今後は民間企業への派遣も検討していきたい。

藤田直治議員②②国・県との関係で改善を求めていく課題点は何か。

市長②②中央集権から地方分

権へ流れを変えようとにも、権限の移譲、それに伴う財源の措置が必要。現在、この運動を市長会などで進めている。

藤田直治議員③③市の行革を進める体制づくりをしているか。

市長③③現在、事務改善委員会という組織があるので、この中で問題点を指摘、審議しているが、今後もこれを活用して考えていきたい。

藤田直治議員④④老人センター―平泉寺荘の払い下げについて市の対応策を問う。

助役④④県は他市町村にあるこの種の施設を払い下げている。市へ払い下げの結果、財政負担になっても困るし、そうかといって福祉の後退になつてはいけませんので、その両方を考え合わせて検討中である。

藤田直治議員⑤⑤決算書をもう少し早く提出できないか。

市長⑤⑤決算は五月三十一日の出納閉鎖期後三カ月でまとめ、監査委員の審査に付している。現在でも担当課では超勤をして何とか十二月定例会に提出している状況。今後、省力化するなどして、早く提出できないか検討する。

市職員の定年制 条例化と男女間 格差について

竹内久三議員①①市職員の定年制条例化と男女間の格差は正について問う。

市長①①定年制は法制化され六十年三月三十一日から適用となる。県下七市では条例の内容、提案時期などを検討しているが、提案時期については同一歩調をとることで意見の一致をみている。県からは遅くとも来年の三月定例会に提案するよう指導されている。

条例の内容だが、直ちに六十歳にすることは、職員の新陳代謝を阻害するし、長期的な人事計画のうえからもできないので経過措置が必要である。

職員組合と協議中だが一部を除きたい同意を得た。法の趣旨からいっても定年制に男女格差をつけてはならないことは当然であるが、現在の勧奨制度の中で若干の差がある。この点をどうするかで、まだ職員組合とは同意を得ていない。今後、職員組合と協議して同意を得られるよう早い機会に話を進める。

竹内久三議員②②人事院勧告に対する市長の基本的な姿勢について問う。

市長②②国では人事院勧告の

取り扱いについて厳しい財政状況の中で現在検討中。市としては当然尊重すべきという立場であるが、国・県や県下各市の状況をみて対処していきたい。

竹内久三議員③③市の立場として、公共交通機関の京福電車に対する応援が必要と思うが、具体策について問う。

市長③③現在、バス路線については国・県・市などの補助支出で赤字を補てんしているが、電車についてはそのような制度がない。電車の利用減が続くと、将来廃線も懸念されてくる。福井市など沿線の二市二町一村で、公共交通機関を守る会を結成して利用のPRを進めてきているが、今後とも努力していきたい。


越前大仏が建立されると、当然観光客が増えるという予想もあるので、勝山駅の改築などを要望しているが、京福の経営が苦しくなかなか実現しない。市としても改築の協力は惜しまず、努力していきたい。

本町、後町、河原町 地区の総合開発 について

松島平五郎議員①①区長会で流雪時間帯を定めて雪を流しているが、うまく作用していない。住民への徹底、水路分岐点の監視などについて、い

ま一つ方策はないか。

みんなの胸に
赤い羽根



10月1日から共同募金運動が始まっています。

消防署長①①水は、市内に六分岐で導入し、十四幹線、七十支線を通じて流れている。これをいかに秩序よく流し、流雪させるかである。五六豪雪の経験を踏まえて自主的な体制をとっているが、今後も区長会の協力を得て十分検討していきたい。

松島平五郎議員②②本町、後町、河原町の各水路が合流する地点が複雑でよく詰まる。流域住民が困るので、早期改修について問う。

建設課長②②県道勝山停車場線の下で二本の水路が合流しており、施工が困難。土木事務所と協議中である。

松島平五郎議員③③流雪のため的大用水新設について問う。

市長③③現在の新旧大用水は

大渡地籍で九頭竜川から取水しているが、水利権などで思うように取水できない。初めは農業用水であったが、現状は生活用水であり、漏水防止など毎年改修を行っている。五十八、五十九年度で取り入れ口の改修を行っているが、降雪期に水をいっばい流すという事は溢水との関係でなかなか困難である。

流雪のための大用水新設については、十分調査をして検討していきたい。

松島平五郎議員④左義長の後継者育成のための補助増額についてどう考えているか。

市長④太鼓については子供左義長ばやしコンクールなど行っているので長足の進歩があるが、笛、三味線の技術を持つ者が少ない。関係者と協議して、講習会など開いていきたい。そのための予算も計上する。

松島平五郎議員⑤本町、後町、河原町を含む総合開発についてどう思うか。

市長⑤開発をしようとする土地地区画整理事業が都市再開発事業で取り組まねばならないが、地元の理解が必要。地元からそういう投げかけがあるならば進めていきたい。

地場産業振興

センターの建設 計画について

齋藤貞夫議員①工場誘致をどのように進めてきたか。その経過を問う。

商工観光課長①工場適地を設定して、県の大坂事務所、名古屋事務所へ誘致のあつせんを依頼しているが、なかなかないのが現状。優遇措置を検討中である。

齋藤貞夫議員②地場産業の振興育成をどのように進めていくのか。

商工観光課長②繊維産業は不況であるが、縫製工場が増えてきている。勝山市で織り、そして染めて縫製するという新しい生き方が芽生えつつある。このような新しい製品の開発を進めるなど既存産業の振興もはかっている。

齋藤貞夫議員③地場産業振興センターの具体的な建設計画について聞きたい。

商工観光課長③同センターの建設計画については、業界の建設協議会で検討中である。規模は鉄筋コンクリート三階建て、延べ七百十坪の広さである。商品開発室、商品試験室、研修室などが予定されており、業界の事務室なども入ることになっている。

観光客のために物産館のよ

うな形をとる。

建設費用は約四億四千万円で、二分の一が国・県から補助される。市にも補助の要請がある。運営については業界自らの手で

行っしてほしいと思っている。建設位置は観光客のことも考えて、越前大仏建立地近くの片瀬地区を予定している。

齋藤貞夫議員④元禄線の建設を機に、通学区を見直すべきではないか。

教育長④学校の児童生徒数は同じ規模であることが望ましいが、どうしても若干の差はできる。現在南部中と中部中とでは三学級百三十人の差があるが、小学校の児童数からみて近い将来同じ規模になる。

通学区の変更は、長年にわたる生徒の動向や生活基盤を考え、地区の同意も得て検討していきたい。

齋藤貞夫議員⑤南部中の漏水工事について建設十年での補修はおかしい。どのような点が悪かったのか。

教育長⑤三階は漏れず二階が漏るといふ状況で、どういふ原因かいまなおわからず専門家にお願いして調査を進めている。

齋藤貞夫議員⑥中学校の非行化防止について、どのような対応、指導をしていくか。

教育長⑥校長を中心に生徒指導の教師、家庭、社会とこ

五十七年度

上水道事業の状況

本市の上水道事業は、快適な生活環境づくりと豊かな文化生活を旨とし、五十七年度においても、拡張工事を中心とした事業を進めました。主な事業内容は次のとおりです。

拡張工事

元禄土地地区画整理事業区域内ほか六カ所に配水管五千四百二十五メートル敷設し、総事業費は一億二千三百五十三万七千円でした。

改良工事

下水道事業に伴い、配水管敷設替工事を旭町二丁目地係など三十二カ所で施工し、総延長は六千九百メートル、工事費は六千九百八十六万六千円でした。その他、新しく配水管を千三百二十七メートル敷設し、配水管未敷設地域の解消に努めました。

給水状況

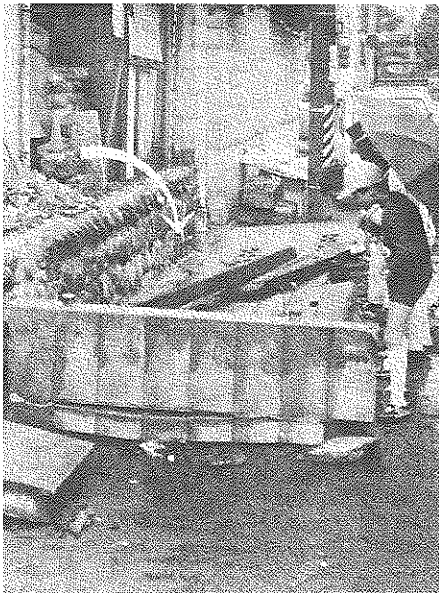
全体的に使用量が停滞し、年間総配水量では、二百五十一万四千二百六十二立方メートルで前年度より二十二万九千五百四十四立方メートル(対比八・三六%)減少しました。

財政状況

事業成績は、事業収益一億八千七百二十二万七千七百円、事業費用一億八千五百七十三万二千九百四十四円で差し引き百二十四万八千三百三十三円の純利益がありました。これに、前年度の繰越利益剰余金百九十九万六千八百七十

区 分	昭和57年度	昭和56年度	増減比較	区 分	昭和57年度	昭和56年度	増減比較
収益的収入及び支出	千円	千円	千円	貸借対照表	千円	千円	千円
水道事業収益	187,001	190,241	△3,240	資産合計	1,330,900	968,810	362,090
うち給水収益	157,329	161,945	△4,616	うち 固定資産	1,261,612	922,356	339,256
水道事業費用	185,733	178,853	6,880	うち 流動資産	69,288	46,454	22,834
うち支払利息	45,613	40,104	5,509	負債資本合計	1,330,900	968,810	362,090
資本的収入及び支出				うち 固定負債	—	—	—
資本的収入	204,207	122,396	81,811	うち 流動負債	23,317	7,649	15,668
うち 出資金	13,860	9,765	4,095	資本金	988,922	781,488	207,434
うち 企業債	111,000	50,000	61,000	剰余金	318,661	179,673	138,988
資本的支出	240,816	142,995	97,821				
うち 建設改良費	231,757	135,206	96,551	給水総配水量	5,322 千立方メートル	5,079 千立方メートル	243 千立方メートル△ 229
うち 企業債償還金	8,860	7,789	1,071				

六円を加えて、二百四十六万五千七百七十九円を、当年度未処分利益剰余金としました。水道事業の概要は以上のとおりですが、水道使用量が伸びず、企業債利息も建設事業に伴って多額となっています。こうしたことから、より厳しい財政事情になることが予想されますので、企業意識に徹し、公共性と経済性の調和を保ちながら、住民福祉の向上に寄与していきます。



▲53年6月の宮城県沖地震では、13人が倒れたブロックべいの下敷になって亡くなった

あなたの家のブロックべいは大丈夫ですか

五十二年六月に起きた「宮城県沖地震」では、倒れたブロックべいが多い人の人命を奪いました。ブライバシーを守り、防犯にも役立つべいが、なぜ、一瞬のうちに恐ろしい凶器になってしまったのでしょうか。調査結果では、基礎部分に鉄筋がなかったなどの「ずさんなつくり」が指摘されました。正しく工事がなされていないと思われるものや、古くてガタついている場合は早めに専門家に点検を受け、必要に応じて補強しておきましょう。

今グラスときたらあなたは どうしますか 我が家の防災対策を万全に

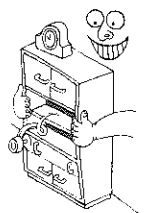
あのいまわしい福井大地震から三十五年。「災害は忘れたころにやってくる」といいます。しかし、最近の日本海中部地震、三宅島噴火は、今さらながら地震国日本を見せつけました。そこで、わたしたちは地震に備え、ふだんから家中を安全にし、被害となるものを少しでも減らしておく必要があります。次のことを参考に家族ぐるみで地震対策を話し合ってみましょう。

①「グラス」ときたらすばやく火の始末を。地震で恐ろしいのは、地震による直接の被害よりも、その後の火災です。万一出火した場合は、初期消火に全力を。



②倒れやすい家具は固定を。実際、「日本海中部地震」で、電子ライターの上に家具が倒れ、そのひょうしにスイッチが作動し発火したという事例が報告されています。金具で固定したり置き方を工夫しましょう。

③非常持ち出し品は、整理して避難袋に入れて見える所に置いておきましょう。



④家屋やへいなどを点検し、弱い部分を補強修繕をしておきましょう。

⑤おとしよりや子どもは、安全で、避難しやすい部屋に寝たり、避難経路の確認、そして、万一はぐれたときの集合場所を決めておきましょう。

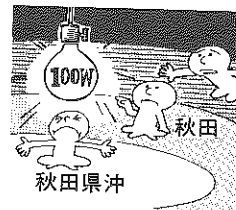


⑥正しい情報をつかみ、デマに惑わされないようにしましょう。市役所や消防署、警察署の情報に注意し、秩序ある行動を心がけましょう。



マグニチュードと震度の違い

「マグニチュード」は地震そのものの大きさをいい、「震度」はある場所での地震による揺れの強さを表します。



地震ひとくちメモ

マグニチュードとエネルギー

「1」が「3」になると、数字は「2」増えます。これは簡単な算数ですが、地震のエネルギーの場合は、数字の加減算のようにはいきません。

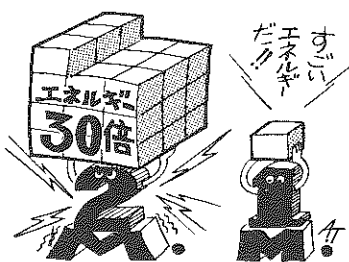
たとえば、マグニチュード六と八では、数字の上では単に二の「差」ですが、エネルギーの大きさでは約千倍もの開きがあります。

具体的にいいますと、広島に落とされた原爆のエネルギーはマグニチュード六に匹敵しますが、それより一・九規模が大きい大正十二年の関東大地震は

この「大きさ」と「強さ」は電球のワット数と明るさの関係に似ています。たとえば、百ワットの電球をつけたとします。当然、その真下が最も明るく、電球から離れるにつれて暗くなっていきます。この場合、電球のワット数がマグニチュードで、場所によって異なる明るさが震度に相当します。

このように、マグニチュードとは「震源から放出されるエネルギーの大きさを表す尺度」なのに対し、震度は「地震を感じる場所の揺れの強さを示す尺度」なのです。

広島原爆の約六百五十個分のエネルギーに相当します。このマグニチュードを基準にした分類では、マグニチュード七以上を大地震、五以上を中地震、三以上を小地震とされています。



無事故を祈つて交通指導

交通指導員会長の東川 秀雄さん

今月号は、長年交通指導を続けている東川秀雄さん(70)「荒土町松田」をお訪ねしました。

この功績で、このほど県内でただ一人総理府総務長官表彰を受けられました。

東川さんは、昭和四十二年に交通指導員になってから十六年間主要道路の交差点に立ち交通指導をしながら交通安全思想の啓もうに尽くしています。

交通安全の指導に目を向けられるようになったのは、長い間自動車運転手として事故の悲惨さを知っているからとのこと。

東川さんの自慢は、昭和三年に運転免許を取得して以来



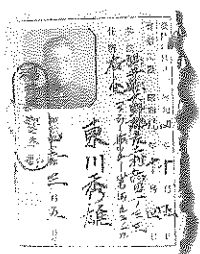
▲自宅付近の通学道路で交通指導を続ける東川さん

五十五年間無事故ということ。これはだれにでもできることではありません。ムリをしない運転が無事故につながるのだということをも身をもって実践しておられることがよくわかります。

現在、勝山市内には東川さんを含めて二十人の交通指導員がいます。その皆さんが、いっしょにけんめい交通安全に尽くしておられるにもかかわらず、交通事故は相変わらず増え続けています。

このような現状に対して、東川さんは「一旦停止や徐行を怠ったり、速度違反など基本的なマナーの悪さが目立つ」として、「もっと、交通事故を他人事と考えずに、その恐

ろしさを知り、交通安全の意識をもってほしいですね」と話しています。

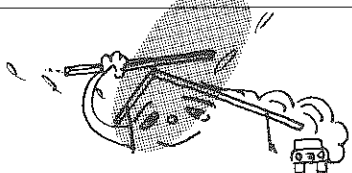


▶東川さんが大切にしている昭和四年の甲種運転免許証

ろしさを知り、交通安全の意識をもってほしいですね」と話しています。

東川さんは「私ももう年だが、今後も元気であるかぎり交通安全指導にがんばりたい」と意欲を燃やしています。

困ります 雪止めのないトタン屋根 雪の降る前に必ず雪止めを



冬も間近になりましたが、水路や道路に面している皆さんの家や車庫のトタン屋根には、雪止めがつけてありませんか。

雪止めがない場合には、雪の降る前までに必ずつけてください。

水路に直接屋根雪がズリ落ちると、水路が詰まって道路に水があふれたり、家屋への浸水の原因になりますし、道路に落ちるような所では、せっかく除雪をしてもすぐにふさがってしまい、車が通れなくなってしまう。

このような場所についてはズリ落ちた雪をその建物の所有者が始末しないかぎり、除

市指定 考古資料

尖端深鉢

この尖端深鉢は、五十四年四月村岡町滝波で、土地区画整理事業中発見された「破入遺跡」から出土した土器片を復元したものである。

これは、今から約八千年前の縄文時代早期の押型紋土器と呼ばれるもので、だ円やひし形のキサミを入れた木片によって文様が付けられている。県内では、鳥浜貝塚(三方町)など三カ所でしか発見されていない。

破入遺跡はこのような押型紋土器を多く出土しており、特に、全国的にも出土例が少ないひし型紋土器が二十点も出土し、学術上貴重な遺跡となっている。現在は保存のため埋め戻されている。

それまで、勝山に人が住み雪をしないことに考えています。

幸いにして本市では、まだ大きな人身事故は起きていませんが、不意にズリ落ちてきた雪のために、通行人が死傷することも考えられます。(この場合、民法上で損害賠償を訴えられることも考えられます。)

文化財をたずねて(15)

始めたのは、遅羽町の三室遺跡から約四千年前とされているのが、この土器の発見によりその倍の八千年前にさかのぼることになり、歴史を書き換えるほどの貴重な資料となっている。

現在、尖端深鉢は、遅羽農村環境改善センター資料館に展示されているが、全国的に数少ない資料として、これまでに京都国立博物館や鳥取博物館などに展示のため出品されたことがある。



▶先のとがった深鉢で煮たきに使われたと思われる高さ50cm、口径50cm、厚さ1cm

トタン屋根は便利な反面、このような弊害もありますので、水路や道路に面しているトタン屋根には必ず雪止めをつけてください。

既に、雪止めがつけてある所も、雪の降る前には点検しましょう。

話題も追って



▶整備された三室山の遊歩道

三室山史跡公園整備進む

遅羽町の三室遺跡は、縄文時代中期の遺跡として、県内でも古くから知られています。

昭和二十六年に、県の文化財に指定され、昨年は四度目の発掘調査が行われました。

その結果、北陸地方でも珍しいといわれる屋内配石状遺構(信仰儀礼を行う施設と考えられているもの)が見つかり話題を呼びました。

市では、この貴重な遺跡を

保存、整備するとともに、三室山一帯約六千坪(約二万平方尺)を史跡公園として整備を進めています。

これまでに、頂上までの遊歩道、展望台を整備し、六十年一度までには、説明板、休憩所を設け、市民の学習と憩いの場にしたいと考えています。

なお、発掘調査は、十月から実施し、この調査では、さ

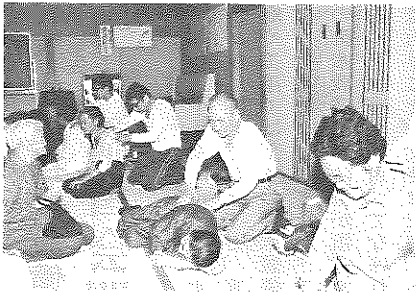
ら実施し、この調査では、さ

おとしよりに マッサージ奉仕

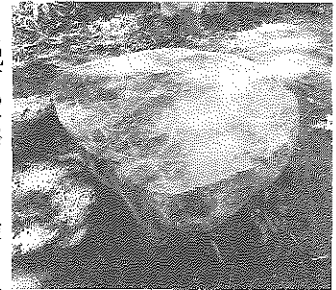
市視力障害者福祉協会(山内武夫会長)は、九日(日)、市内のおとしよりを対象に無料マッサージ奉仕活動を実施しました。

この日、マッサージ業を営

▲教育福祉会館にて



▲市ロータリクラブから贈られた方位板



らに配石の広がりや明確にし、山ろく部に転在するものと思いをメスが入られるものと思

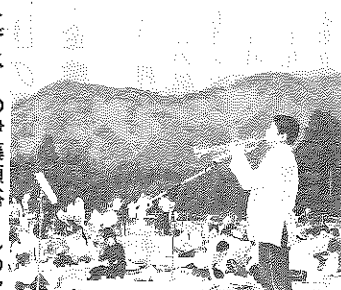
共に歩もう 愛の広場が

国際障害者年から三年めを迎えた今年も、障害をもつ人ももたない人も共に集おうと「愛の広場」が十月十日(日)雁ヶ原スキー場で開かれました。

秋空の下、市内の在宅障害者や九頭竜ワークショップ、大日園などの入所者をして、高校生など多数のボランティアグループ合わせて約四百人が参加し、バーベキュー大会

が参加し、バーベキュー大会

▶ゲストの伊藤頭裕さんの歌と演奏



やカラオケ大会で一日を楽しみ、く過ぎました。

各グループごとのバーベキューづくりでは、障害者の皆さんも慣れない手つきで参加。あちこちから明るい笑い声が上がっていました。

最後に、全員でジャンケンゲームや合唱をし、もつとつとふれあいの輪が大きくなるよう誓い合いました。

一斉放水 秋季消防総合訓練

十月十三日(木)、鹿谷町矢戸口地区の住宅密集地の寺院から出火、延焼の恐れあり——との想定で、秋の消防総合訓練が行われました。

午前八時、訓練開始のサイレンを合図に、市消防署や各消防団のポンプ車十二台が現地に到着。参加した約四百人の消防団員が長距離中継放水や大量放水など防ぎよ訓練を展開しました。



▲鹿谷町矢戸口で行われた秋季消防総合訓練
写真は「一斉放水訓練」

市内駅伝大会 の結果

日時 九月二十五日(日)
正午スタート

- 一位 勝山地区 二時間五分二四秒
- 二位 鹿谷町 二時間七分三五秒
- 三位 北郷町 二時間二分二七秒
- 区間賞 (敬称略)
- 一区三・二* 柳原広敏(勝山)
- 一〇分一八秒
- 二区二・七*
- 矢戸克典(荒土) 八分四五秒
- 三区二・七* 古岡秀幸(勝山)
- 九分二〇秒
- 四区二・二* 川
- 村正人(北郷) 七分〇三秒
- 五区二・三* 提山覚(勝山)
- 八分五八秒
- 六区二・八* 吾田孝一(鹿谷) 七分四一秒
- 七区三・八* 深谷暁(勝山)
- 一三分一〇秒
- 八区四・六*
- 石塚康太郎(北郷) 一三分五
- 四秒
- 九区二・一* 坂口和宏(猪野瀬) 六分二二秒
- 十区
- 三・四* 尾田忠光(村岡) 一
- 一分〇五秒
- 十一区三・〇*
- 岩泉安夫(勝山) 一〇分〇三秒
- 十二区五・〇* 中山一喜(荒土) 一六分〇一秒

「市の木」・「市の花」の選定に、たくさんの方の応募（投票）をいただいています。ご協力ありがとうございました。
 なお、応募締め切りは十月三十一日（月）となっています。まだ応募されていない方はお早くどうぞ。

おしらせ

下水道排水設備に関する 講習会開催について

昭和六十年度に市公共下水道が供用開始されますと、家庭や工場では下水の排水設備をしなければなりません。この排水設備工事は市が指定する「下水道工事店」でなければ行うことができません。

市では、下水道工事指定店制度に基づき、次のとおり講習会を開催します。今後、排水設備工事にたずさわる人は受講してください。

講習会

日時 十一月二十一日(月)
 十一月二十二日(火)
 午前八時半受付～午後五時まで

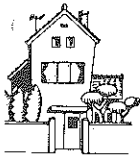
税務だより

家屋の取りこわし 届けについて

市税務課では今、家屋の調査を実施しています。

固定資産税は毎年一月一日現在の所有者に課税されますので、不動産の異動についての登記などは、早めに手続きを行うことが必要です。

特に、家屋の取りこわしが



場所 教育福祉会館大ホール

いずれの講習会も資料代金二、〇〇〇円の実費が必要です。

くわしくは、市下水道課(☎八

退職金づくりは国の制度で 中小企業退職金制度

この制度は、退職金制度を自前でもつことが困難な中小企業に、国が援助をして、いざというときに退職した従業員へ退職金を支払えるようにする制度です。

ある場合は税務課に備え付けの家屋減失(取りこわし)届出書を提出してください。

くわしくは市税務課(☎八一

一一一内線二七五番)へ。

受益者負担申告書の提出はお済みですか

下水道事業の受益者負担を納めなければならない人で、まだ申告書を提出していない人は、記載事項を確認し、押印のうえ、早く市下水道課へ提出してください。

中小企業退職金制度

んご利用をおすすめします。

- ① 月々少額の掛金です。千二百円から一万六千円までの十九種類から選べます。
- ② 掛金は全額経費扱いとなり、税法上の恩恵があります。
- ③ 退職金に国庫補助が付きま
- ④ 過去の勤務期間も通算できます。

加入の手続きは、所定の申込書(金融機関にあります)に記入のうえ、お近くの金融機関へ申し込んでください。

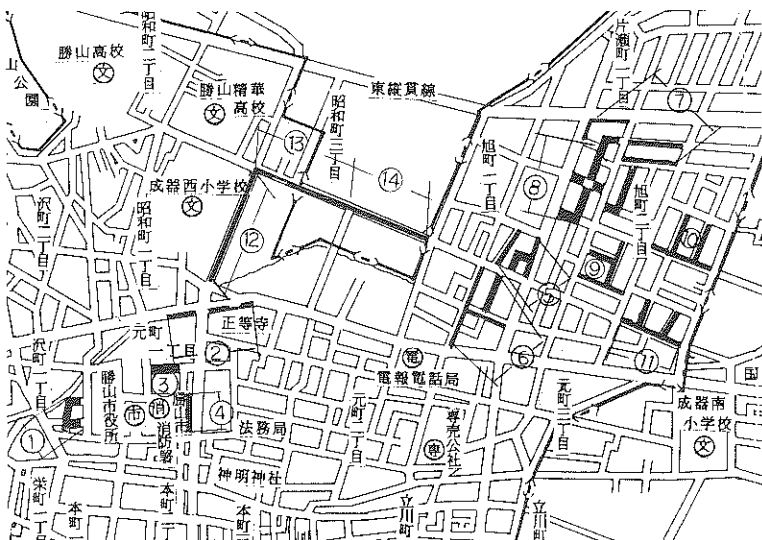
この制度についてくわしいことは、市商工観光課(☎八一

一一一内線三二二番)、市商工会議所(☎八一〇四六三)へお問い合わせください。

下水道工事 のお知らせ

九月十九日発注の下水道管敷設工事箇所は、左図太線の箇所です。市では、業者に対し、工事中の安全管理の徹底、工期の厳守など督促してまいります。

延長	完成予定	地 係
138.3	11月30日	1 沢元町1丁目
178.6	12月20日	2 元町1丁目
62.8	11月10日	3 元町1丁目
113.8	11月10日	4 元町1丁目
256.6	12月12日	5 旭町1丁目
383.8	12月12日	6 旭町1丁目
554.0	12月12日	7 旭町2丁目
366.3	12月12日	8 旭町2丁目
300.9	12月12日	9 旭町2丁目
351.1	12月12日	10 旭町2丁目
311.3	12月12日	11 旭町2丁目
248.1	12月20日	12 昭和町1丁目
222.5	12月20日	13 昭和町1,3丁目
213.6	12月20日	14 旭町1丁目



おしらせ

市民だより FBC福井放送

隔週土曜日午後5時55分から
勝山市の放映は、10月29日、11月12日、
11月26日となっています。ぜひご覧
ください。

市民総合文化祭日程 11月2日～20日

■華道展 さつき盆栽展 老人趣味作品展
愛石展 くみひも展 アートフラワー展 人形展 俳句展 写真展 長生蘭展 書道・書画・絵画展 おもて展 盆栽展 芸能発表会
あそび染め展
11月2日(木)・3日(木) 午前9時
教育福祉会館・市民会館

■茶会
3日(木) 午前10時 教育福祉会館

■春蘭展
3日(木) 午前9時 市民会館

■幼稚園絵画作品展
10日(木)・11日(金) 午前9時
教育福祉会館

■幼稚園まつり
11日(金) 午後1時 市民会館

■高校文化部発表
12日(土)・13日(日) 市民会館
美術書道展 午前9時
演劇発表(12日)午後6時30分
ブラスバンド演奏会(13日)午後6時30分

■市民将棋大会
13日(日) 午前9時 教育福祉会館

■ピアノエレクトーン演奏会
13日(日) 午前9時 市民会館

■アマチュア無線展
13日(日) 正午 市民会館

■83勝山青年祭「翔け 今君は活きているか」
19日(土)
・青年劇場第1部午後7時 市民会館
(参加団体)
村岡青年団、ロータクト、手話サークルともしび、遼羽青年会(出演順)
20日(日)
(参加団体)
・青年劇場第2部午後0時30分 市民会館
ギタークラブ、平泉寺青年団、うたごえ広場タンポポ、荒土青年団、青年会議所、野向青年団(出演順)
・ダンスパーティ 午後6時 市民会館
入場料<前売券>700円<当日券>900円
前売券は各青年団体か市教育委員会社会教育課(☎8-1111内線367番)にあります。

~~~~ダンス講習会~~~~

11月9日(水)～11日(金) 午後7時から教育福祉会館で行います。初心者の方も大歓迎です。

第一回
「地域づくりの実際(I)」
地域課題の糸口をつかむ
講師 京都府立大教授 広原 盛明氏
日時 十一月十一日(金)午後七時

!!熊に注意!!
農作業や入山の際は必ず鳴り物をこ持参ください。熊を発見したら最寄りの駐在所か市林務課へご連絡を

58年度市コミュニティカレッジ

受講生を募集

五十八年度の市コミュニティカレッジを次のとおり開講します。今年度は、実際のまちづくり、地域づくりをいかに実践していくかという方向で進めていきます。期間は来年三月までで五回開きます。

場所 教育福祉会館
第二回 十二月
「地域づくりの実際(II)」 研究討議
第三回 一月
「地域づくりの実際(III)」 研究討議
第四回 二月
「地域づくりの実際(IV)」 研究討議
第五回 三月
「実践発表」
(第二回以降は日時未定)
受講料 一、〇〇〇円
申し込み 十一月五日(土)までに、市教育委員会社会教育課(☎八一一一内線三六七番)か各地区公民館まで申し込んでください。

婦人センターでは

後期教養講座生を募集

勤労婦人センターでは後期教養講座生を募集しています。期間 十一月二日(火)から来年の三月まで。週一回講座名 別表のとおり
場所 市勤労婦人センター(☎七三一一六)

受講料 無料。ただし教材費などは実費。
申し込み 十月二十六日(水)までです。定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。

講座名	初回月日 時間	内容	講師	定員
書道	11月7日(月) 14時～16時	基本書法 (ペン習字など)	日本墨書会理事 石畝勝峰	20
手芸	11月2日(火) 14時～16時	手編みの基礎 と応用	アミアミ手芸店 山本道子	20
茶道	11月2日(火) 14時～16時	煎茶	泉風流 鳥谷まさ子	15
着付	11/3が祭日のため 11月2日(火) 14時～16時	基礎から式服 の着付まで	前巻ときき川原屋 講師 山崎弘子	15
料理	11/3が祭日のため 11月10日(水) 18時～20時	栄養を考えた 毎日のお惣菜	栄養指導員 村田明子	36
リズム体操	11月4日(金) 18時～20時	各種軽スポーツ リズム運動	体育指導主事 但川隆治	40

勝山の歴史と文化展(9)

絵馬展

10月20日～59年4月末日

教育福祉会館郷土資料展示室(2階)



各種相談

◆心配ごと相談

日時 11月2日(水) 11月16日(水)
 午前10時から午後3時
 11月9日(水) 11月30日(水)
 午前10時から正午
 場所 教育福祉会館身障者図書室

◆法律相談(心配ごと相談と併設)

日時 11月2日(水) 午前10時から午後3時
 場所 教育福祉会館身障者図書室
 担当 乙部幸市郎弁護士

◆結婚相談

日時 11月4日(金) 11月18日(金)
 午前10時から午後3時
 場所 教育福祉会館相談室
 心配ごと・法律・結婚の各相談について、
 くわしいことは市社会福祉協議会へお問い合わせください。(☎8-1111内線389番)

◆社会保険相談

日時 11月16日(水) 午前10時から午後3時
 場所 勝山商工会館

◆人権擁護・行政・交通事故相談

日時 11月10日(水) 午前10時から午後3時
 場所 教育福祉会館1階和室

◆経営相談

工場経営相談
 日時 11月4日(金) 午後1時から4時
 場所 勝山商工会館
 担当 高原経営診断所長 高原信夫氏

◆商店経営相談

日時 11月11日(金) 午後1時から4時
 場所 勝山商工会館
 担当 村田商業研究室 村田与一郎氏

保健ガイド

◆3歳児・1歳半児健康診査

日時 11月25日(金) 午後1時半から3時
 場所 勝山保健所2階
 該当児 3歳児(昭和55年11月生)
 1歳半児(昭和57年5月生)

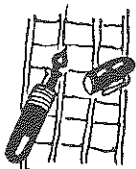
◆3ヵ月児健康診査

日時 11月7日(金) 午後1時から2時半
 場所 勝山保健所2階
 該当児 3ヵ月児(昭和58年7月生)

献血

◎日時および場所

11月8日(火) 午前10時から午後3時
 松文産業(株)前
 11月29日(火) 午前10時から午後3時
 サンプラザ前



業界では、景品表示法に基づき、公正取引委員会の認定を受けて、「観光土産品の表示に関する公正競争規約」をつくり、過大包装、いつわりや誇大な表示などを規制しています。
 観光土産品を買うときは、審査に合格し「認定証」のマークのついたものであるかをいま一度確かめましょう。

日時 十一月六日(日) 小雨決行
 午前八時半受付開始
 午前十時半スタート
 集合場所 勝山海洋センター
 コース 海洋センター→布市

市民マラソン

日時 十一月十三日(日) 午前九時半
 場所 勝山海洋センター
 チーム編成
 男子六人、女子二人
 交替は各二人まで
 高校生は男女各二人

第一回 市民綱引き大会

日時 十一月十三日(日) 午前九時半
 場所 勝山海洋センター
 チーム編成
 男子六人、女子二人
 交替は各二人まで
 高校生は男女各二人

スポーツの秋
 自己の体力に挑戦
 みんなで参加しよう
 申し込みは体育課へ



1 竹林一寛谷一北野津又
 2 〇の部 小学女子
 3 〇の部 小学男子、中・高
 男女、一般男子(四十歳以上)
 一般女子(小学生は四年以上)
 5 〇の部 中学男子、高校男子、一般男子(年齢別)
 10 〇の部 一般・高校男子
 参加料 学生百円、一般二百円(スポーツ保険)
 申し込み 参加料を添えて、十一月一日(火)までに体育課へ。当日の申し込み受け付けはしません。

表彰 上位三位まで。
 申し込み スポーツ保険として一チーム百五十円を添えて、市教育委員会体育課へ申し込む。
 締め切り 十一月十日(水)。
 くわしいことは市教育委員会体育課(☎八一一一一内線三六九番)へ。

今月の納税

市県民税 三期分
 十月三十一日(月)までに忘れずに納めてください。



婦人のつどい

魅力ある婦人として生きるには、「を」テーマに、市婦人団体連絡協議会(滝本きよ子会長)では、次の日程で「婦人のつどい」を開催します。
 多数ご参加ください。
 日時 十月三十日(日)
 午後零時半受付
 場所 教育福祉会館ホール
 内容
 ▼各分野で活動する婦人団体の活動報告
 ▼体験発表―元市連婦会長多田芳枝さん。
 ▼ビデオ試写―ママさん奮戦記
 ▼展示―消費者問題をとり扱ったパネル展など。
 問い合わせは市婦団連事務局のある市教委社会教育課(☎八一一一一内線三六七番)へ。

消費者とマーク

観光土産品の認定マーク

旅行や出張の際、その土地の「味」を、お土産品に買い求めるのは楽しいものです。
 ところで、旅から戻って、いざ包装を解いてみると、外見からはわからないように容器の底を必要以上に上げたもの(アケゾコ)や、タマネギでもあるまいに幾重にも内装してあったり……などというご経験はありませんか。こうした被害をなくすため



観光土産品の認定証

勝山市内の日曜ガソリン給油当番

十月三十日(日) 酒井商店(勝山)
 十一月六日(日) 三谷石油店
 十一月十三日(日) 竹内石油店
 十一月二十日(日) 大勝石油(北)
 十一月二十七日(日) 勝山商事(滝渡)

編集後記

◆今月号は、九月定例市議会関係が五ページとなりました。市政の動きなどを知るうえでよく読んでいただきたいと思えます。▼四月号から現在のA四判となり、半年が過ぎました。内容を、少しでも読みやすく、皆さんに親しんでもらえるものにとがんばっています。ご意見、ご要望がありましたら、広報係へご一報ください。